



# あゆみ

令和3年度 和光幼稚園「園だより」



## 「非認知能力」

現在、幼児教育の分野で注目されているキーワードが「非認知能力」です。近年の研究から、乳幼児期に身につけるべき能力としてとても重要であることが分かってきています。非認知能力についてお知らせします。

計算をしたり、文字の読み書きをしたりする力を「認知能力」と言います。「保育所保育指針の改定に関する議論のとりまとめ(案)」では、「自尊心や自己制御、忍耐力といった社会的常道的スキルやいわゆる非認知能力を乳幼児期に身につけることが、大人になってからの生活に大きな差を生じさせるといった研究成果などから、乳幼児期、とりわけ3歳未満児の保育の重要性への認識が高まっている。」とあります。その中では他にも、他者への信頼感、感情を調整する力、粘り強くやり抜く力などを「非認知能力」とであると述べています。

乳幼児期は、結果が見える“認知能力”につい目が行きがちです。しかし、数多くの研究成果から、基本的な人格形成へとつながり。人間力の土台となる“非認知能力”を育むことが最も重要であることが分かっています。

認知能力だけ伸ばしても、効果は一時的で長続きしません。非認知能力の土台があって初めて、認知能力を伸ばし続けることができ、将来的に成長を継続することができます。非認知能力は、計算や読み書きなどの学校の勉強などの認知的能力の土台となる「生きるための力」と言っても過言ではありません。

和光幼稚園では、先生が決めた遊びを行ったり、全員が決められたおもちゃで遊んだりするのではなく、子どもが自分の「やりたい」と思うことを見つけ、遊び込むことをポイントにしています。興味があることを一生懸命探求したり、工夫して遊んだりする力が子どもには備わっています。興味があることには、粘り強く取り組むことができます。

まず、大切なことは、子どもの気持ちを感じ取り、受け止めることです。それによって、信頼関係の形成や自己肯定感を高めることにもつながります。次に、環境を用意することが重要です。子ども達の興味関心が広がるような素材、玩具、機器、掲示、スペースなどを準備する。いろいろな本物の体験活動や園外との様々な交流などを企画するなど必要です。

最も重要なことは、非認知能力を育てる鍵は大人にあるということです。自分たちが受けた教育のみに捕らわれず、広い視野で適切な環境を整え、子どもの主体性を育ててまいりましょう。

## 5月の行事予定

- 3日(月)・憲法記念日
- 4日(火)・みどりの日
- 5日(水)・こどもの日
- 6日(木)・個人面談 ~21日(金)まで
- 6日(木)・誕生会(5月生まれ)
- 11日(火)・みゆき公園へ遊びに行こう(以上児のみ)
- 13日(木)・フリー参観
- 14日(金)・健康診断(池田内科:13:30~)
- 18日(火)・カレー会
- 20日(木)・避難訓練(火災)
- 28日(金)・学年参観「年中 さくら組」

### \*6月の行事予定\*

- 11日(金)フリー参観日
- 27日(日)運動会
- 28日(月)代休

◎英語教室(毎週水曜)

12日・19日・26日

◎体育教室(毎週金曜)

7日・14日・21日・28日

◎フッ化物洗口の日(毎週金曜)

以上児 希望者のみ

※行事等で質問などありましたら、お気軽にお尋ねください。



## お願いとお知らせ

◎お子さんの爪は伸びていませんか？衛生面・怪我の予防、お友だちをあやまって傷つけてしまうことがないように、定期的に確認・爪切りをお願いします。

爪切りの曜日を決めて習慣化するのもおすすめです。

園では、金曜日に爪のチェックを行い、伸びているお子さんには、体温表に記入をしてお知らせしています。

◎6月より衣替えです。スモック(遊び着)も夏用になりますので準備をお願いします。

洗濯を繰り返すうちに、記入している名前が薄くなることもありますので、時々確認をお願いします。スモックや活動着の注文などありましたら、お知らせ下さい。

◎保護者会より令和2年度寄付金として5万円を頂きました。大切にに使わせて頂きます。

◎まだまだ、新型コロナウイルスの終息までには時間がかかりそうです。幼稚園でも引き続き感染予防対策に取り組みたいと思います。年少以上のお子さんには登園時よりマスクの着用をお願いします。

※スクールバス運転手の中村隆儀さんが、任期満了の為、4月末日で退職されました。

子ども達とのお別れ会をし、それぞれ感謝の気持ちを伝えることができました。

5月からは、井川直弘さん(三坂)がバスの運転手として勤務されます。